主日礼拝

２０２２年１１月１３日（年：No.46／伝道開始：No.1506）

✝前　　奏　「目覚めよと呼ばわる声す」（J.G. Walther）
✝招　　詞　詩編１３３編１～３節
✝讃 美 歌　７７（御神は力の）
✝祈　　祷
✝主 の 祈
✝今月の賛美　「感謝の心」
✝聖　　書　マルコによる福音書１章１４、１５節／創世記３章１５節
✝説　　教　「神の国が近づいたという良い知らせ―その１」
✝祈　　祷
✝使徒信条
✝献　　金　聖１９５（わがめをひらきて）
✝感謝祈祷
✝頌　　栄　讃５４６（聖なるかな）
✝祝　　祷
✝後　　奏　「後奏曲ヘ長調」（鷲見五郎）

招詞（招きのことば）

兄弟が共に住むことは何という幸せ、何という麗しさ。頭の上に注がれたかぐわしい油のようだ。それは、ひげに滴り落ちる。衣の襟にまで垂れるアロンのひげに。ヘルモンの露のようだ。それはシオンの山々に滴り落ちる。主はそこで祝福ととこしえに及ぶ命を定められた。

（詩編133編１～３節）

《来週の礼拝予定》　聖書：使徒20:7-12　招詞：詩編134:1-3
讃美歌：79，539　聖歌：462

今週の聖句「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ。」
（マルコによる福音書１章15節）